

CASBEE® 広島

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)本川町一丁目マンション	階数	地上14F
建設地	広島市中区本川町一丁目1-13	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	0人
地域区分	6地域	年間使用時間	0時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2020年2月 予定	評価の実施日	2018年9月25日
敷地面積	435 m ²	作成者	市井智司
建築面積	324 m ²	確認日	
延床面積	3,503 m ²	確認者	

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.6

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100% (138 kg-CO₂/年・m²)

②建築物の取組み 93% (46 kg-CO₂/年・m²)

③上記+②以外の 93%

④上記+ 93%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.5

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.9

音環境	3.1
温熱環境	2.6
光・視環境	2.7
空気質環境	3.4

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.7

機能性	2.2
耐用性	2.8
対応性	3.1

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 1.7

生物環境	1.0
まちなみ	2.0
地域性	2.0

LR のスコア = 2.6

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 2.8

建物外皮の	3.0
自然エネ	3.0
設備ンステ	2.6
効率的	3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.5

水資源	3.0
非再生材料の	2.5
汚染物質	2.3

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.5

地球温暖化	3.2
地域環境	2.0
周辺環境	2.4

3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 2.6

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 2.8	スコア = 1.1	スコア = 3.1
設計の計画し特段に配慮した事項 // 熱効率の高い設備機器を採用 // 熱効率の高い設備機器を採用	設計の計画し特段に配慮した事項 /	設計の計画し特段に配慮した事項 設備配管に主としてB種を採用 / 設備配管にさや管工法を採用するなど、設備の更新性に配慮

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される